



懇談会の目的及び各計画等の進捗状況について

令和7年9月26日 企画部 未来創造研究室

懇談会の目的

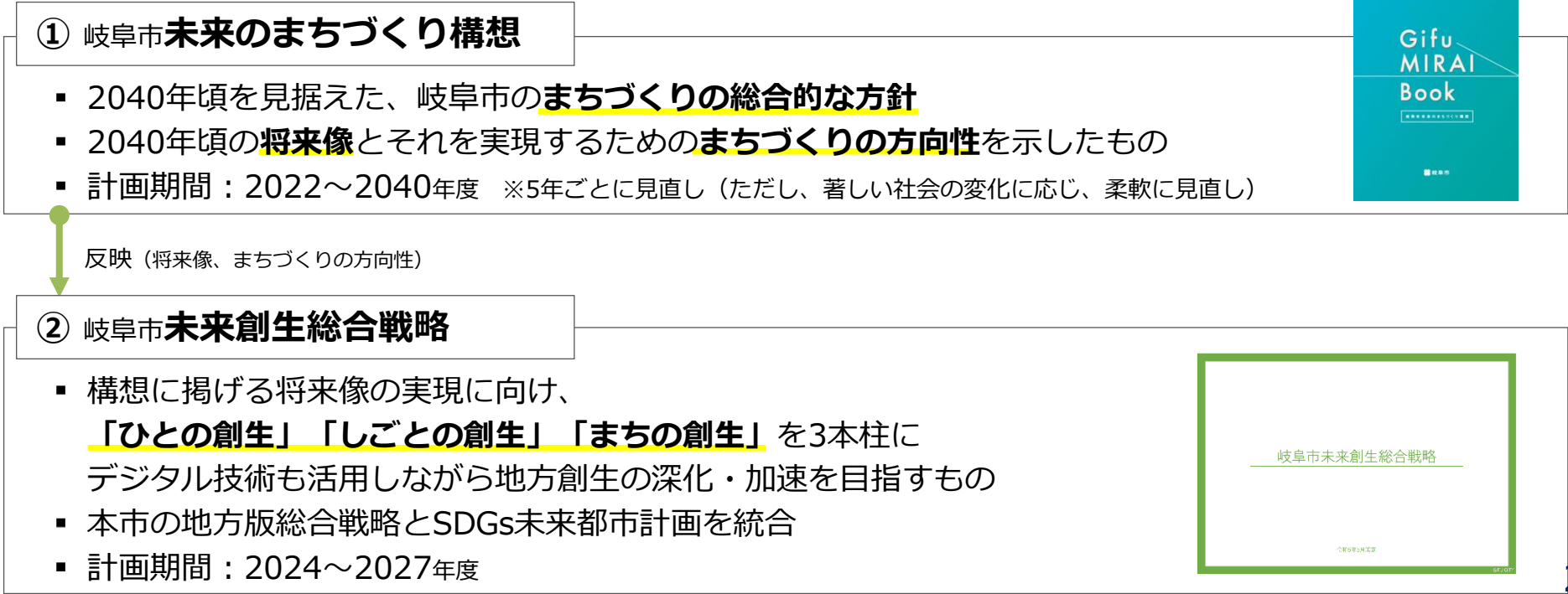
「① 岐阜市**未来のまちづくり構想**」並びに「② 岐阜市**未来創生総合戦略**」を一体的に推進するにあたり、

- ・両計画の**進捗状況の評価**に関する事項
- ・両計画に基づく**取組**に関する事項

について、構成員の皆様より、専門的かつ幅広い意見交換を行う

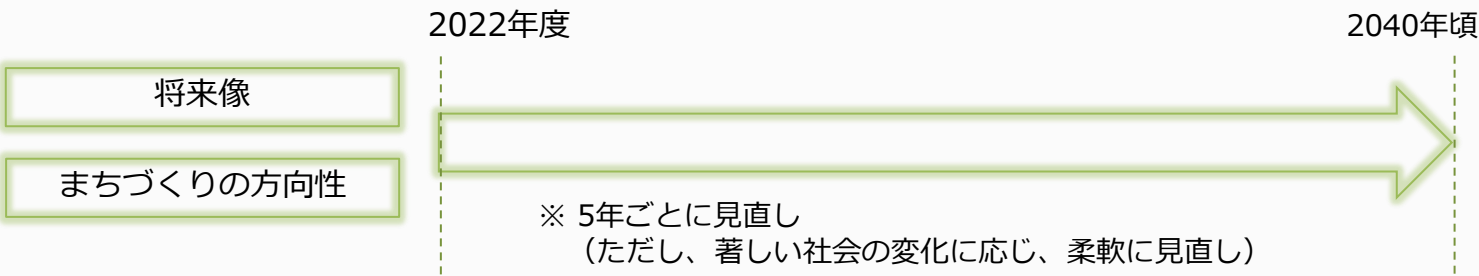
【開催要綱 第1条・第2条】

2つの計画の概要と関係性



本構想の位置づけ

○ 本構想は、**2040年頃**を見据えた**まちづくりの総合的な方針**



2040年頃の岐阜市の未来を測定する数値目標

○ 将来像「**人がつながる 創造が生まれる しなやかさのあるまち**」に近づいているかどうかを目に見える形で測定するため、以下の数値目標を設定

- ◎ : 目標値を上回っている
- : 目標値を下回るが、基準の数値を上回る（改善）
- △ : 目標値を下回り、基準の数値を下回る

	2021年度	目標(2040年度)	2025年度	進捗
現在幸せだと感じている人の割合	83.0%	85.0%	73.8% ※	△
岐阜市民であることに誇りを感じる人の割合	53.2%	65.0%	42.3%	△
岐阜市に住み続けたいと思う人の割合	78.6%	80.0%	70.9%	△

※ 幸せを感じている人について、2022年度までは5段階でお聞きしていたものを、国が実施する調査項目に合わせ、0～10点のいずれかを選択する手法に変更。6点以上を回答した人の割合を「幸せだと感じている人」として算出。

分野ごとのまちづくりの方向性の指標一覧

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

○ 将来像の実現に向けて、分野ごとのまちづくりの方向性に関する項目をそれぞれ指標として設定

指標（以下のようなまちだと思ふ人の割合）	2021年度	目標	2025年度	進捗
教育・子育て 分野				
子育てしやすい	60.5%	↑	39.7%	△
子どもたちの教育環境が充実している	53.5%	↑	34.5%	△
生涯にわたり文化・芸術活動やスポーツ活動などに取り組みやすい	38.7%	↑	28.5%	△
健康・福祉・医療 分野				
元気で長生きできる	60.9%	↑	48.8%	△
高齢者や障がいのある方が暮らしやすい	40.6%	↑	31.7%	△
医療環境が充実	68.5%	↑	59.1%	△
市民協働・防災・環境 分野				
自治会などの地域活動が盛ん	28.4%	↑	20.7%	△
災害に対して安全	44.5%	↑	32.4%	△
省エネやごみの減量など環境に配慮	41.3%	↑	34.9%	△
産業・労働・交流 分野				
企業などが新事業を展開しやすい	13.6%	↑	11.1%	△
就労環境に恵まれている	32.4%	↑	21.4%	△
観光資源が豊か	57.9%	↑	54.2%	△
都市基盤整備・交通・中心市街地活性化 分野				
道路や公園などの都市基盤が整っている	51.1%	↑	42.6%	△
コミュニティバスなどの公共交通が便利	49.4%	↑	36.3%	△
中心市街地のにぎわいが高まっている	13.1%	↑	15.3%	◎

「岐阜市未来創生総合戦略」の概要

本戦略の位置づけ

- 本戦略は、構想に掲げる将来像の実現に向け、「ひとの創生」「しごとの創生」「まちの創生」を3本柱にデジタル技術も活用しながら地方創生の深化・加速を目指す

本戦略のKPIの考え方

- 本戦略のKPIとして、国が進める地域幸福度（Well-Being）指標の考え方を参考に、「ひとの創生」「しごとの創生」「まちの創生」それぞれに関連する、主観指標と客観指標を位置づけ
 - ・ 主観指標には、平成25年度から毎年度実施している市民意識調査結果を位置づけ
 - ・ 客観指標には、各種計画等に位置付ける指標を参考に、本市の「暮らしやすさ」を把握できるデータを位置づけ

国が進める
地域幸福度（Well-Being）指標

主観指標

客観指標

デジタル庁の資料をもとに岐阜市作成（本戦略 P54より）

➡ 次ページ以降に記載

ひとの創生

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

主観指標（まちへの評価、行動満足度）				
指標	基準値（時点）	目標（2027年度）	2025年度	進捗
子どもたちの教育環境が充実しているまちと思う人の割合	53.5%（2021年度）	基準値より上昇	34.5%	△
子育てしやすいまちと思う人の割合	60.5%（2021年度）	基準値より上昇	39.7%	△
大学や専門学校などの教育環境が充実していると思う人の割合	23.9%（2023年度）	基準値より上昇	16.7%	△
男女が平等に生活や行動ができるまちと思う人の割合	35.2%（2023年度）	基準値より上昇	33.9%	△
生涯にわたり文化・芸術活動やスポーツ活動などに取り組みやすいまちと思う人の割合	38.7%（2021年度）	基準値より上昇	28.5%	△
健康（※）と思う人の割合（6点以上）（※身体的・精神的・社会的に良好な状態）	62.4%（2023年度）	基準値より上昇	66.4%	◎
健康づくりのために日ごろの運動に取り組んでいる人の割合	47.9%（2023年度）	基準値より上昇	47.2%	△
元気で長生きできるまちと思う人の割合	60.9%（2021年度）	基準値より上昇	48.8%	△
高齢者や障がいのある方が暮らしやすいまちと思う人の割合	40.6%（2021年度）	基準値より上昇	31.7%	△
障がいのある方への理解や配慮のあるまちと思う人の割合	26.4%（2023年度）	基準値より上昇	27.3%	◎
身近に日本人と外国人との交流はあると感じる人の割合	15.5%（2023年度）	基準値より上昇	18.9%	◎
医療環境が充実したまちと思う人の割合	68.5%（2021年度）	基準値より上昇	59.1%	△
以下の行動に対する満足度の平均(5点満点)				
子育て（義務教育まで）	3.25（2023年度）	基準値より上昇	3.47	◎
介護・障がいサービス	3.06（2023年度）	基準値より上昇	3.2	◎
病院での受診・療養	3.43（2023年度）	基準値より上昇	3.77	◎
文化・芸術にふれる活動	3.03（2023年度）	基準値より上昇	3.3	◎

※ 健康と思う人について、2022年度までは5段階でお聞きしていたものを、国が実施する調査項目に合わせ、0～10点のいずれかを選択する手法に変更。6点以上を回答した人の割合を「健康だと感じている人」として算出。

6

ひとの創生

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

客観指標（各種統計データ等）				
指標	基準値（時点）	目標（2027年度）	2024年度	進捗
社会動態（30・40代）	△18人（2022年）	基準値より上昇（2027年）	128人	◎
保育所待機児童	0人（2022年度）	0人（2027年度）	0人	△
市民公開講座の受講者数	417人（2022年度）	738人（2027年度）	506人	△
事業所における育児休業の取得率	男性:23.4% / 女性:96.2% （2022年度）	基準値より上昇（2027年度）	男性：46.8% 女性：97.6%	◎
生涯学習「長良川大学」の受講者数	66,326人（2022年度）	125,000人（2027年度）	105,898人	△
自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺者数）	15.1（2022年）	13.0以下（2026年※） ※岐阜市自殺対策計画の目標年度による	17.45（2023年）	△
特定健診受診率	39.0%（2022年度）	基準値より上昇（2027年度）	R7.10把握予定	
福祉施設から一般就労への移行者数（年間）	57人（2022年度）	66人（2027年度）	72人	◎
理解や配慮がありよかったと感じたことのある障がいのある人の割合	27.2%（2022年度）	基準値より上昇（2027年度） ※30%以上（2029年度）	未実施 （2025年度実施）	
多文化交流推進事業におけるボランティア登録者数	250人（2022年6月）	基準値より上昇（2027年度）	131人	△
40～64歳の年齢調整死亡率(10万人あたり)	男性347.9 / 女性190.2 （2021年度）	基準値より減少（2027年度）	男性349.2 女性179.2 （2023年実績値）	男性△ 女性◎

しごとの創生

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

主観指標（まちへの評価、行動満足度）

指標	基準値（時点）	目標（2027年度）	2025年度	進捗
就労環境に恵まれているまちと思う人の割合	32.4%（2021年度）	基準値より上昇	21.4%	△
企業などが新事業を展開しやすいまちと思う人の割合	13.6%（2021年度）	基準値より上昇	11.1%	△
商業や工業などの活力があるまちと思う人の割合	12.7%（2023年度）	基準値より上昇	9.8%	△
農業などの活力があるまちと思う人の割合	31.6%（2023年度）	基準値より上昇	26.4%	△
観光資源が豊かなまちと思う人の割合	57.9%（2021年度）	基準値より上昇	54.2%	△
以下の行動に対する満足度の平均(5点満点)				
仕事	3.25（2023年度）	基準値より上昇	3.48	◎

しごとの創生

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

客観指標（各種統計データ等）

指標	基準値（時点）	目標（2027年度）	2024年度	進捗
社会動態（20・30代）	△1,393人（2022年）	基準値より上昇（2027年）	△913人	◎
育児休業制度を定めている企業の割合	55.5%（2022年度）	58.0%（2027年度）	56.5%	△
ぎふしスタートアップ支援事業による起業者数(のべ件数)	23件（2022年度）	70件（2027年度）	24件	△
ものづくり産業等集積地の企業立地延件数	2件（2022年度）	6件（2027年度）	6件	△
市内総生産	1.7兆円(2019年度)	基準値より上昇（2027年度）	1.7兆円（2022年度）	△
市内世帯の消費額(月平均)	261,480円（2022年）	基準値より上昇（2027年）	245,523円	△
主要品目（えだまめ、だいこん、ほうれんそう、柿、いちご）販売額	11.6億円（2022年度）	15.4億円（2027年度）	11.8億	△
青年等就農計画の認定数	2人（2022年度）	8人（2024～2027年度累計）	4人	△
主要施設観光客数	516,227人（2022年度）	685,086人（2027年度）	626,659人	△

まちの創生

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

主観指標（まちへの評価、行動満足度）				
指標	基準値（時点）	目標（2027年度）	2025年度	進捗
自治会などの地域活動が盛んなまちと思う人の割合	25.2%（2021年度）	基準値より上昇	20.7%	△
市民が市政へ参画しやすいまちと思う人の割合	11.8%（2023年度）	基準値より上昇	11.3%	△
災害に対して安全なまちと思う人の割合	35.7%（2021年度）	基準値より上昇	32.4%	△
交通事故や犯罪などに対して安全なまちと思う人の割合	41.7%（2023年度）	基準値より上昇	39.4%	△
金華山や長良川などの自然が豊かなまちと思う人の割合	88.3%（2023年度）	基準値より上昇	88.4%	◎
省エネやごみの減量など環境に配慮したまちと思う人の割合	42.7%（2021年度）	基準値より上昇	34.9%	△
住まい周辺の環境が美しく保たれていると思う人の割合	66.0%（2023年度）	基準値より上昇	67.2%	◎
まちなみや景観が美しいまちと思う人の割合	55.1%（2023年度）	基準値より上昇	56.3%	◎
路線バスやコミュニティバスなどの公共交通が便利なまちと思う人の割合	49.4%（2021年度）	基準値より上昇	36.3%	△
中心市街地のにぎわいが高まっているまちと思う人の割合	13.1%（2021年度）	基準値より上昇	15.3%	◎
道路や公園などの都市基盤が整っているまちと思う人の割合	51.1%（2021年度）	基準値より上昇	42.6%	△
学校や社会教育施設などの公共施設が利用しやすいまちと思う人の割合	38.3%（2023年度）	基準値より上昇	36.8%	△
以下の行動に対する満足度の平均(5点満点)				
地域とのつながりのある活動	3.06（2023年度）	基準値より上昇	3.28	◎

まちの創生

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

客観指標（各種統計データ等）

指標	基準値（時点）	目標（2027年度）	2024年度	進捗
社会動態（全体）	△1,334人（2022年）	基準値より上昇（2027年）	△515人	◎
地域貢献、社会貢献を目的として活動している団体数	289団体（2022年度）	300団体以上（2027年度）	331団体	◎
地域の防災訓練参加者数	10,574人（2022年度）	32,775人（2027年度）	16,270人	△
岐阜市総合防災安心読本アプリのダウンロード累計数	34,984件（2023年3月）	39,000件（2027年度）	36,648件	△
交通事故死者数/死傷者数	死者数:13人 死傷者数:921人 （2022年度）	死者数:5人以下 死傷者数:800人以下 （2027年度）	死者数:5人 死傷者数:937人	△
温室効果ガス排出量	174.4万t-CO2（2019年度）	基準値より減少（2027年度） ※111.0万t-CO2（2030年度）	176.7万 t -CO2 （2021年度）	△
再生可能エネルギー発電電力量	1,916TJ（2021年度）	基準値より上昇（2027年度） ※3,415TJ(R12年度)	2,077TJ （2023年度）	◎
ごみ焼却量	114,394t（2022年度）	100,000 t (2025年度) ※ ※ごみ減量・資源化指針の目標年度による	110,322 t	△
地球温暖化対策に取り組んでいる人の割合	83.0%（2021年度）	基準値より上昇（2027年度）	81.8%	△
プラスチック製容器包装の資源化率	79.2%(2022年度上半期)	85%（2027年度）	70.3%	△
自然を守る取組をしている人の割合	35.5%（2022年度）	40%（2027年度）	34.2%	△
「歩行者・自転車通行量〔休日と平日の平均〕（中心市街地の21地点）」	39,759人/日（2022年度）	45,700人/日（2027年度）	37,869人/日	△
地価（中心市街地の商業地7地点の増減率の平均）	△1.9% （2018年度→2022年度）	プラスにする （2018年度→2027年度）	0.1% （2018年度→2024年度）	◎
1日当たりのコミュニティバス利用者数	1,261人（2022年度）	1,466人（2027年度）	1,362人	△
居住誘導区域内の人口密度（住民基本台帳）	51.2人/ha（2015年度）	51.2人/ha（2027年度）	49.5人/ha	△
SNS登録者（フォロワー）数	38,844人（2022年度）	毎年度上昇	57,490人	◎

■ 2024年度事業開始分（計画期間：2024年4月～2027年3月）

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

◆すべての人に出番と居場所あり、自分らしく生き生きと暮らすことができるまちづくり

【概要】 「人がつながる 創造が生まれる しなやかさのあるまち」の実現を目指すためには、多様な分野において相互に多彩な取り組みを展開していく必要がある。本事業では、地域でのワークショップ開催や魅力発信、移住を促す事業から民間事業者への支援まで、幅広い内容の事業を実施。							
【KPIの進捗状況】							
KPI	事業開始前	目標（A） （2026年度）	2023年度 （B）	2024年度 （C）	目標値比 （C－A）	前年度比 （C－B）	進捗
①岐阜市の人口	402,400人	402,940人	－	400,937人	-2,003人	－	△
②自治会などの地域活動に参加している人の割合	47.3%	50.0%	－	48.8%	-1.2ポイント	－	△
③「転入者アンケート」で就職・転職を理由にした人の割合	26.0%	38.0%	－	21.0%	-17.0ポイント	－	△

■ 2023年度事業開始分（計画期間：2023年4月～2026年3月）

◎：目標値を上回っている
○：目標値を下回るが、前年度の数値を上回る（改善）
△：目標値を下回り、前年度の数値を下回る

◆本市の魅力・伝統・自然を次世代へ継承するとともに新たな魅力創出による市民の愛着を育むまちづくり

【概要】							
本市には、経済産業省により伝統的工芸品に指定されている岐阜提灯・岐阜和傘をはじめ、国重要無形民俗文化財に指定され、国内外から観光客が訪れる「ぎふ長良川の鵜飼」など、先人達が大切に守り、育んできた魅力的な文化、伝統が多くあるため、そのような地域資源に愛着を持つことができるような事業を実施。							
【KPIの進捗状況】							
KPI	事業開始前	目標（A） （2025年度）	2023年度 （B）	2024年度 （C）	目標値比 （C－A）	前年度比 （C－B）	進捗
①主要施設（鵜飼、岐阜城、歴史博物館、長良川温泉）の入込客数	31.1万人	53.1万人	64.1万人	68.2万人	+15.1万人	+4.1万人	◎
②アーバンスポーツイベント（大会やスポーツ教室等も含む）の参加者	0千人	10.0千人	10.0千人	13.0千人	+3.0千人	+3.0千人	◎
③転出者数（海外・不明分を除く）	12,225人	12,125人	12,802人	12,875人	+750人	+73人	△
④子どもたちが岐阜市民であることに誇りを感じる割合	0%	83.0%	74.4%	84.0%	+1.0ポイント	+9.6ポイント	◎

■ 2022年度事業開始分（計画期間：2022年4月～2025年3月）

◎：目標値達成
△：目標値未達

◆地域資源を活用した『本物志向』のまちの魅力向上と経済活性化による持続可能で選ばれる都市づくり							
【概要】							
「本物志向」の地域資源を活かした取り組みや事業者の活動を支援する取り組みにより、まちの魅力を一層高めるとともに経済の活性化を図っていく。 また、市内外に対し、まちの魅力などをデジタル技術も活用した効率的な手段で、より広くプロモーションしていくことで、移住・定住を促進し、交流人口の拡大につなげていく取り組みを展開。							
【KPIの進捗状況】							
KPI	事業開始前	目標（A） （2024年度）	2023年度 （B）	2024年度 （C）	目標値比 （C－A）	前年度比 （C－B）	進捗
①20・30代の社会動態	-616人	-586人	-996人	-993人	-407人	+3人	△
②主要施設観光客数	284,680人	286,180人	588,328人	626,657人	+340,477人	+38,329人	◎
③中心市街地のにぎわいが高まっていると思う人の割合	13.1%	14.0%	23.1%	13.0%	-1.0ポイント	-10.1ポイント	△

◆ワークダイバーシティによる、働くことを土台とする持続可能で選ばれる都市づくり							
【概要】							
多様な働き方を支援する「雇用」に関する事業と、働く場を創出する「成長」に関する事業を実施することで、雇用と成長の好循環をつくり、働くことを土台とした持続可能で選ばれる都市の実現を目指すための取り組みを展開。							
【KPIの進捗状況】							
KPI	事業開始前	目標（A） （2024年度）	2023年度 （B）	2024年度 （C）	目標値比 （C－A）	前年度比 （C－B）	進捗
①ワークダイバーシティ推進事業で就労につながった方の人数	0人	7人	6人	8人	+1人	+2人	◎
②まちの新旧の様々な資源の魅力を活かした体験プログラムの開催を通じて形成されたコミュニティへの参加人数	0人	150人	196人	160人	+10人	-36人	◎
③就労環境に恵まれたまちだと思う人の割合	32.4%	35.6%	24.4%	23.7%	-11.9ポイント	-0.7ポイント	△

■ 2021年度事業開始分（計画期間：2021年4月～2026年3月）

◎：目標値を上回っている（達成）
○：目標値を下回るが、前年度の数値を上回る（改善）
△：目標値を下回り、前年度の数値を下回る（未達）

◆ 「文化芸術による地域の担い手育成・拡大プロジェクト」							
【概要】 「地域の担い手」を育成し、活躍の場を創出することで新たな魅力と活力を創造し、地方創生を実現するための取り組みを実施。							
【KPIの進捗状況】							
KPI	事業開始前	目標（A） （2025年度）	2023年度 （B）	2024年度 （C）	目標値比 （C－A）	前年度比 （C－B）	進捗
①県美術館アートコミュニケーターの育成数	40人	155人	130人	151人	-4人	+21人	○
②地歌舞伎、文楽・能伝承教室の参加者数	6,020人	9,000人	6,992人	7,954人	-1,046人	+962人	○
③観光消費額	1,500億円	3,200億円	3,044億円	R7.12末頃	－	－	－
④移住者数	1,498人	10,200人	8,269人	10,000人	-200人	+1,731人	○

■ 2020年度事業開始分（計画期間：2020年4月～2025年3月）

※企業版ふるさと納税のインセンティブにより計画期間延長

◎：目標値達成
△：目標値未達

◆ 「清流長良川の鮎」世界進出プロジェクト							
【概要】 流域の観光資源づくりとして、「長良川流域観光推進協議会」により、継続的な情報発信、観光マーケティング調査、常時提供可能な体験プログラムの造成、流域内の交通事業者等と連携した周遊滞在商品の造成等を実施。							
【KPIの進捗状況】							
KPI	事業開始前	目標（A） （2024年度）	2023年度 （B）	2024年度 （C）	目標値比 （C－A）	前年度比 （C－B）	進捗
①鮎の年間輸出货量	1.4 t	9.5 t	5.3 t	8.5 t	-1.0 t	+3.2 t	△
②漁業者による鮎漁獲量	149 t	350t	242t	257t	-93 t	+15 t	△
③世界農業遺産「清流長良川の鮎」プレーヤーズ登録団体数	89団体	100団体	95団体	98団体	-2団体	+3団体	△
④「清流長良川の恵みの逸品」新規認定数	0品	51品	56品	62品	+11品	+6品	◎